

# Frente vol.25

フレンテ フレンテとはスペイン語で「前向き」という意味です。

2006.4

市町村合併により県内29市町村(旧69市町村)に(旧)69市町村

事業案内

フレンテみえの平成18年度事業をいち早く紹介!

エッセイ

『定年漂流』でお馴染みの作家西田小夜子さんのエッセイ第1弾

フレンテみえは、津市の「三重県総合文化センター」の中にあります。

Q

さて、問題です。  
ここは、何町でしょう。

答えは、P6で見つけてみましょう!

平成18年度のテーマは、

男女共同参画の視点で  
進めるまちづくり

4/28 金 29 土 祝

多目的ホール

## 映画上映「ダブルシフトーババの子育て奮闘記」

男女共同参画の先進国、スウェーデンからマリア・エッセーン監督をお招きし、三重県初の上映会を行います！「もっと楽しく！ババの子育て」をテーマに、交流会、シンポジウム、関連パネル展も開催します。

【スケジュール】

- 28日 12:30～14:20 監督舞台挨拶と映画上映  
14:40～16:30 交流会  
交流会の併催は三輪通子子育て情報交流センター  
(Tel:059-224-3377)にて。
- 29日 10:30～12:20 監督舞台挨拶と映画上映  
13:30～16:30 監督講演&シンポジウム

まもなく！

【入場料】全席自由

監督舞台挨拶&映画上映	前売り	一般	1,000円	学生	500円
	当日	一般	1,300円	学生	500円
監督講演&シンポジウム	前売り	一般	300円	学生	200円
	当日	一般	500円	学生	200円
通し券 <small>(映画上映と交流会上映とを連続して楽しむ)</small>	前売り	一般	1,300円	学生	700円
	当日	一般	1,800円	学生	700円

前売り、チケットぴあでの販売はそれぞれのお開催日前日までです。

花見の申込は締め切りました。

平成18年度

## フレんてみえ事業案内

平成18年度のフレんてみえは  
「男女共同参画の視点で進めるまちづくり」  
をテーマに取り組みます！

講座・イベントの詳細はそれぞれのチラシまたはホームページをご覧ください。フレんてみえtel:059-233-1130までお問い合わせください。  
フレんてみえ主催の講座・イベントには全て託児がついています。申込締切は各開催日の2週間前までです。

## 男女共同参画強調月間ff

フレんてみえでは8月を【ff(フォルティッシモ)】と名付け、様々な行事を予定しています。

6/2 金 3 土

多目的ホール

## フレんてまつり

### 6/2・6/3 フレんてみえ登録団体の活動発表

男女共同参画社会の実現をめざして県内で活動するグループの年に一度のおまつりで、フレんてみえ登録団体の自主企画・運営によるものです。舞台発表、活動展示、フリーマーケット、ミニ講習などを行います。

### 6/3 瀧美雅子さん(「女性と仕事の未来館」館長・弁護士)講演会

共催：NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 三重支部  
男女共同参画のライフプランニングについての講演や相談を行います。  
講演会：13:00～15:00  
会場：フレんてみえ多目的ホール

### 6/3 ファイナンシャル・プランナーによる無料相談会

(NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 三重支部)  
相談時間：15:15～17:00 (要申込)  
会場：フレんてみえ館内  
申込・問い合わせ：NPO法人日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 三重支部  
(tel:0594-45-8717)

「女性と仕事の未来館」がやってくる！パネル展を6/3～6/30に開催！

6/30 金

多目的ホール

## 共催事業再チャレンジセミナー公開講座 講演「自分らしく働く」

共催：(財)21世紀職業財団 三重事務所

再就職のための支援講座を一般公開します。講師は男女共同参画フォーラム～みえの男女2005～のシンポジスト、阿部正浩さんです。

開催時間：13:00～15:00 託児有(無料・要申込)  
会場：フレんてみえ多目的ホール  
申込・問い合わせ：(財)21世紀職業財団 三重事務所  
(tel:059-228-2300)

募集中

## 5/28 日 講演会 「60からが面白い」

著書「定年漂流」、新聞連載「妻と夫の定年費」でお馴染みの作家西田小夜子さんをお招きして、定年後の夫婦の関係やこれからの生き方を一緒に考えてみませんか。

会場：フレんてみえ セミナー室A  
講演会：13:00～15:00  
交流会：15:10～16:00  
入場料：交流会参加費200円(お茶菓子代)

申込締切  
しました。

## 6/16 日 共催事業再チャレンジセミナー 確かな自立のために 一ステップ！内から外への第一歩

共催：(財)21世紀職業財団 三重事務所  
再チャレンジセミナーの第1回目として再就職を希望している方を対象に自己分析から今何が必要かまでを考えます。

▶6/16.30,7/14 3回  
会場：フレんてみえ セミナー室C  
申込・問い合わせ：(財)21世紀職業財団 三重事務所  
(tel:059-228-2300)

## 6/24 日 男性講座 「イベントを創ろう」

地域の問題を一緒に考え、企画・運営するためのノウハウを学びませんか。実際にイベントを企画・運営します。

▶6/24,7/22,8/26,9/23,11/11,25 全6回  
会場：フレんてみえ セミナー室A  
時間：13:30～15:30  
定員：15名程度(締切になり次第申込終了)

4月募集開始

## 7/1 日 男性講座 「お父さんと一緒に腕まくり」

お父さんと一緒に料理づくりに挑戦。講師はTVでも活躍中のスパー主婦、山田亮さん。小学生と男性保護者が対象です。

会場：フレんてみえ 生活工房  
時間：10:30～14:30  
定員：親子12組程度(締切になり次第申込終了)  
材料費：有料

## フレンテみえのホームページでは...



講座・イベントに関する情報のほか、「参画ゼミ」「まめ知識」など学習の場としてもご利用いただけます。地域のイベント情報や情報コーナーなどでご覧いただける資料等についても掲載しています。どうぞご利用ください。

**アクセスお待ちしています!**

講座・イベントの詳細および最新情報はフレンテみえホームページでお届けします。

<http://www3.center-mie.or.jp/center/woman/>

情報誌でも講座・イベント情報のご案内や開催後の報告を行っています。平成18年度はこの4月発行号の後、7月10日、平成19年1月(年間4回)発行します。



情報誌  
フレンテ

7月募集開始予定

### フレンテみえエンパワーメント・スクール 9/9日～ 女性のためのパワーアップ・トレーニングコース ～ためちう私からやってみる私へ～

「女性はリーダーシップが苦手? いいえ、そうではありません。女性の強がれている状況を考えながら、会議の進め方や効果的なスピーチのしかた、論理的な主張の方法など、社会参画に役立つ力を磨きます。受講料: 有料

▶9/9,30,10/14,21 毎月1回 全5回

### 講演会 9/16日 「西洋美術史にみる女性像」

西洋美術史の第一人者である杉本みどりさん。芸術の分野における女性像についての講演です。入場料: 有料

### 10/28日 日本まんが共和国 男女共同参画フォーラム 29日 ～2006福井～ 研修事業

今年は福井市で開催します。研修参加者を募集します。

### 11/10日～ 共催事業 再チャレンジセミナー 確かな自立のために ～ステップ2・自信を完璧につなげる

共催: (財)21世紀職業財団 三重事務所  
再チャレンジセミナーの第2回目。第1回をステップアップさせ、実践をふまえてより再就職につなげるセミナーです。

▶11/10,24 2回

会場: フレンテみえ セミナー室C  
申込・問い合わせ (財)21世紀職業財団 三重事務所  
(tel: 059-228-2300)

### 11/25日 共催事業 第4回三重映画フェスティバル2006 映画「山中常盤」上映とゲストトーク

共催: 三重映画フェスティバル実行委員会  
近世初期に活躍した絵師宮本武蔵の作といわれる絵巻「山中常盤」を、記録映画作家の羽田浩子監督が構成した映画です。ゲストをお招きして、色彩豊かな運動的な絵巻にまつわるお話も伺います。入場料: 有料

### 12/2日 若者向け講座 「結婚!?」～彼と彼女のいい関係～

「こんなはずでは...」と思うその前に、彼と彼女のハッピーな関係を考えてみませんか。対象: 10代～20代の男女

### フレンテみえエンパワーメント・スクール 12/2日～CRグループ運営コース ～体験で学ぶファシリテート～

2005年に大好評いただいた講座を今年も加藤伊都子さんを講師に開催します。女性同士の盛り合い活動「CRグループ」の運営方法を実習を通して具体的に学びます。

受講料: 有料  
▶12/2,9,16,1/13 毎月1回 全5回

8月募集開始予定

10月募集開始予定

8/6日

多目的ホール他

### ウォークラリー M祭! やっほ～! フレンテ宝島

学生のサポーター隊、当日のボランティアを募集します。

小学生を対象としたウォークラリーです。昨年は800人もの子どもたちが参加しました。事前に「M祭」子どもワークショップも開催します。入場制限有り。

11/10日～11日

多目的ホール他

### 男女共同参画フォーラム ～みえの男女2006～

市町村合併後の男女共同参画の視点で進めるまちづくりを考えます。様々なテーマによる分科会やワークショップ、講演などに加え、交流の場を設けます。

申込受付中!

職員・社内研修などにお勧めです!

#### 出向トーク

運

フレンテみえから男女共同参画の学習をご依頼先へお届けします。ご希望に応じてパネルや参考図書の紹介もお受けします。

生

#### ウェルカムセミナー

男女共同参画の学習とフレンテみえの施設見学をセットに行います。

#### 「三重の女性史を作ろう」

調査研究

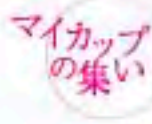
三重の女性の生きた歴史を整理し、後世に引き継ぐと同時に、調査・作成を通じてエンパワーメントするために、三重の女性史作成に取り組んでいます。様々な分野で活躍した三重県の女性に関する情報をお寄せください(無償)。

## フレンテみえが活動の場！

フレンテみえでは177の団体・グループに登録されており（H18.3.31現在）、交流や活動発表の場として、登録団体代表者の集いを含め、年に3回の催しがあります。



毎年6月に開催されるこのまつりで、活動発表やフリーマーケット、展示など日頃の活動の成果を大いに発揮されています。多くの方で賑わうおまつりです。



登録団体の交流を目的としたこの集いでは団体の枠を越えた幅広いネットワークづくりをしています。平成17年度は「定年後の生活」「まちづくりと男女共同参画」などをテーマに、コーヒーを飲みながらなごやかな雰囲気でお集いをしました。

ほかにも登録団体の方へのさまざまな活動支援を行っています。今年度からは新サービスも開始していきます。当センターでは、男女共同参画社会の推進に向けてご活躍・活動していただく団体の皆様の登録をお待ちしています。ご興味のある方はまずはお気軽にお問い合わせください。



「フレンテまつり」でのアイロン掛け講習会



「マイカップのつどい」でのゆる体操

## あなたのまちまでお届けします！「出前フレンテ」

フレンテみえでは、男女共同参画をたくさんの方に知っていただくことを目的に、まちの男女共同参画イベントに出向く「出前フレンテ」を行っています。

平成17年度は・・・

**鈴鹿市男女共同参画センター「ジェフリーすずか」で開催！**  
1月に開催された「ジェフリーふえすた」で「なるほど！ザ・共同参画」というブースを設置しました。

**四日市市男女共同参画センター（4月1日より名称変更）で開催！**  
3月に開催された「つどい四日市」で「まいど！出前フレンテ」というブースを設置しました。

実施した内容は・・・

「男は仕事、女は家庭」と考える人の割合は？」「共働き世帯の男性の家事・育児時間は？」など身近な問題をクイズにし、フレンテみえの\*企画・運営サポーターや職員が解説をしました。たくさんの方にご参加いただき、楽しく男女共同参画を知っていただきました。

今後、「出前フレンテ」は市町の男女共同参画担当の方とタイアップしながら行っていきます。今年度も地域へおうかがいする予定です。あなたのまちのイベントでお会いできるかもしれません。

\*フレンテみえでは企画・運営サポーターとの協働により事業を行っています。



## 男女共同参画の推進のために県内でたくさんの取組がされています！

～平成17年度男女共同参画の視点で進める地域づくり事業交流発表会から～

「男女共同参画の視点で進める地域づくり事業」とは、県内の各地域で、住民、企業、NPO、行政が連携して、男女共同参画を自主的・主体的にすすめる実践組織（委員会）をつくり、地域特性に応じたさまざまな取組を行うというもので、平成16年度から行っています。

年度ごとに、地域の委員会が一堂に会して取組内容の報告・交流を行っており、平成17年度も3月15日（水）にフレンデみえで行われました。その事業発表・交流会から、住民と行政との協働による、男女共同参画を進めるための取組をご紹介します！！

### 平成17年度の取組紹介

#### ●東員町男女共同参画まちづくり推進の会 （桑名・員井地区）

- ・ミニ講座の開催（地域、学校）
- ・東員町職員研修の実施
- ・東海北陸ブロック公民館大会での活動発表

#### ●伊賀男女（みんな）できらめく委員会 （伊賀地区）

- ・男の自炊教室の開催
- ・DVを考える会・いが「DV防止セミナー」の開催（2回）

#### ●松阪地方県民局男女共同参画まちづくり 事業実行委員会（松阪・紀勢地区）

- ・みんな（男女）でつくるいきいき社会（各地域でのふれあい交流会の開催、寸劇、フリートーク、講演、映画上映。明和町、大台町、松阪市）

#### ●熊野生活創造圏男女共同参画リーディング 委員会（熊野地区）

- ・公民館、高校でのワークショップ
- ・三重県人権・同和教育研究大会への参加（寸劇を上演）

#### ●紀北男女共同参画まちづくり事業 リーディング委員会（尾鷲地区）

- ・男女共同参画セミナー（講演+体験型）「介護は誰がするもの？」
- ・男女共同参画セミナー（原田正司内閣府大臣官房審議官（男女共同参画担当）講演）

#### ●三酒地域男女共同参画地域づくり委員会 （四日市地区）

- ・男女共同参画に関する勉強会の開催（①県条例についての勉強会、②「男女共同参画宣言都市サミット in 津」への参加、③「同記念事業」への参加）
- ・「人と人を結ぶコミュニケーション講座」の開催

#### ●津・久居生活創造圏男女共同参画まちづくりワ キンググループ（津・久居地区）

- ・若年層を巻き込んだイベントの実施（久居農林高校公開授業）
- ・各地域のイベントへの参画（河芸、一志、安濃）
- ・全国男女共同参画宣言都市サミット記念事業への参画

#### ●南勢志摩県民局男女共同参画リーディング 委員会（伊勢志摩地区）

- ・防災に役立つファミリーデイキャンプ（志摩市、度会町）
- ・男女共同参画川柳の募集



交流会の様子

### 地域の委員会で活躍する人々

平成18年3月1日現在、桑名・員井、四日市、津・久居、松阪・紀勢、伊勢志摩、伊賀、尾鷲、熊野の8つの地域の委員会の委員総数は153名。男女ともに民間の方、県職員、市町職員が一緒に活動しています。

委員会についてのお問い合わせは、  
三重県生活部男女共同参画室  
TEL:059-224-2225

### 取材して…

地域住民とのふれあいのなかでの活動を中心として、まちのまつりでのブース参加、研修会、講座など様々な形態で事業が実施されているようです。

男性料理教室の開催や高等学校でのワークショップなど、意識的に参加の少ない層への働きかけをしてきたという委員会もありましたが、現状はまだ男性の参画や若年層への取組が少ないという課題が共通してあげられていました。また、介護や定年問題、DVについての事業など、関心の高いものもテーマとして取り上げられていました。

「住民と行政が一緒になって取り組んでいかないと男女共同参画はなかなか進まない。連携の大切さを実感した。」「来年度、この事業の最終年を迎えるにあたり、今後も継続して取り組んでいくための年にしていきたい。」といったご意見もあり、取組への意欲がうかがえた交流発表会でした。

年齢も性別も越えてよりよいまちづくりに向けた議論が熱心に交わされ、「地域を変えていく力」を強く感じた一日でした。

団塊世代の「大量定年時代」を焦点に、フレンテみえでは2006年5月28日、作家 西田小夜子さん講演会「60からがおもしろい」～夫婦のための定年塾～を開催します。講演会の「まえがき」となるエッセイ第1回です。

妻にとっての定年は「長い旅に出ている夫が家庭に戻ってくる」という感覚だろうか。定年で人生が変わるのは男だけではない。老後の夫の生き方によって、それまでの自由な暮らしを軌道修正させられる妻の方が、影響は大きいかもしれない。

そのことが長い間見過ごされてきたと思うのだ。企業の定年セミナーでも、再就職やマネープラン、資格取得などに重点が置かれ、定年退職とは無関係の男性たちが講師をやっていた。

私が夫婦の不協和音を「定年漂流」という短編小説のかたちで、新聞に掲載したのは6年前である。女性たちに支持され、本になるとマスコミを通じて全国に広がっていった。このごろ企業は、定年セミナーの講師に私を呼ぶ。ここ数年で世の中の意識が大きく変化したことに驚くのだ。

定年退職後の男性たちも変わった。各地で講演していると、男性の参加者が増えたのがよくわかる。私は「定年みのむしおじさん」とか、「生前死後硬直人間」などと、悪口を叫んではクスクス笑いながら逃げるものだから、昔はよくしかられた。

今は違う。ラブレターじみたファンレターがたくさんくる。憎まれ口も言うけど、同情して共感してアフターサービスにもつとめ、定年男性の幸せを願い続ける私をいじめるおじさんはもういない。

団塊世代の口ぐせに「僕らの定年は先輩たちとは違いますよ」というのがある。ところが、どう違うのかしつこく聞くと「のんびり自分の世界を楽しむ」などと、ずいぶんふやけたことを言っているではないか。それに対し妻の希望は「仕事に関わって活動的に過ごして欲しい」と明快だ。

定年夫と暮らす妻のストレス第1位は「定年後の自分さがし」を理由に、ずっと充電期間を続けたまま動き出そうとしないことである。この「自分さがし」という、便利だけど意味不明の変な言葉がくせものだ。

女は自分さがしなんかやらない。やっつけられない。家事育児、パートタイマーにPTAに町内の雑用、地域でボランティアをしているうちに孫の世話、親の介護が始まる。小さな空き時間を見つけて食欲に学び、遊ぶ。ケチケチとへそくりを貯めると、突然フランスへ飛んで行ったりする。

ご近所づきあいはそつなくこなし、友達とのネットワークも強力だ。どこを見てもカラカラと笑っているのは女ばかりで、男はムスっとつらそうである。そこで私は「定年後、おじさんはおばさんをめざそう」と考えた。

女は進化している。それを知らず、じいさんになってもまだ男を振りかざす人は妻に夜逃げされるのだ。

なるべく早く（つらいでしょうけど）過去の肩書きを離れ、身軽な無職のおじさんになった方が面白い。定年直後のイキのいい男性は、地域でもてるのである。「妻を味方に仲よく暮らす」ことが、定年夫婦のキーワードになるだろう。

人生の二幕目が始まる前、老後に向けた会話をたくさんすることだ。面白いのは60から、私はそう確信している。

## 六十からが面白い

### 執筆者紹介



西田 小夜子さん

作家・画家・定年塾代表。妻から見た定年夫の生鮮を新聞に連載し、「みのむし男」などの造語で話題となる。快適な老後为目标に定年塾を作り、主宰。全国各地で講演し、テレビ、ラジオでも活躍。中日新聞にコラム連載中など執筆多数。近日台湾でも著書出版予定。

御浜町の男女共同参画推進状況は？

平成16年3月に「御浜町男女共同参画推進基本計画」を策定し、講演会・講座の開催や町広報誌への記事掲載による住民への啓発等を行っています。また、基本計画の策定にご尽力くださったメンバーの方々には新たに「御浜町男女共同参画推進委員会」の委員として推進にご協力いただいております。

今後の展望

基本計画に沿って、平成20年度までに審議会・委員会等への女性委員の登用率30%の実現に向けて取り組みを進めていきます。また、町職員の意識向上のための研修の充実と推進体制の整備、そして住民への継続的な啓発を進めていきます。

PR

昨年11月の町議会議員選挙において女性議員が全体の3分の1となり、そして正副議長に女性が就任しました。また、今年1月には女性の教育委員長も誕生しました。議会の大きな後ろ盾と、推進委員の皆様のご支援を得ながら、「小さくてもキラリと光る御浜町」をテーマに、女性も男性も共に輝くよりよいまちづくりを目指します。



▲昨年開催した講演会の様子（講師：メンズセンター中村彰さん）

Focus

ひとつのテーマを詳しく紹介します

三重県内の女性議員数の割合

現在、市町村合併で69市町村が29市町になりました。

合併後の女性議員数の割合を右のグラフで見てください。30%以上の地域は御浜町のみ、10%に満たない地域は29市町中20と、三重県のほとんどの地域で女性議員が大変少ない状況です。

三重県全体で見ると、市町議会10.6%、県議会4.4%で両方を合わせると10.2%となっています（H18.3.31現在）。

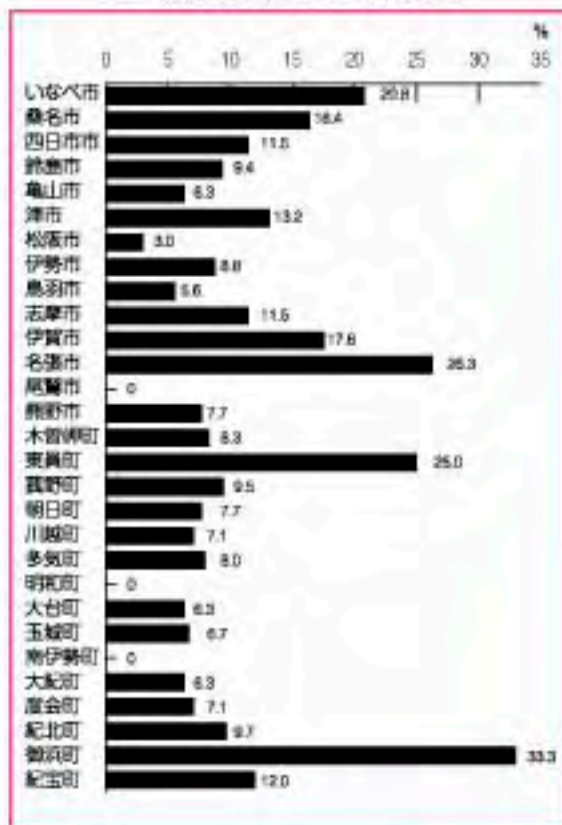
もっと多くの女性が、意志決定の場へ参画できるよう男女共同参画社会づくりを進めていく必要があります。

※合併した市町には「在任特例法」が適用され、旧市町村の議員は合併後2年以内は新市町の議員として在任できることになっています。現在、四日市市、桑名市、亀山市、熊野市、多気町、南伊勢町、紀北町、紀宝町にこの法が適用されています。

「女性の政治参加」をテーマに三重大学人文学部教授の岩本美砂子さんに執筆いただいています。「参画ゼミ」はフレンテみえホームページ上（アドレスは<http://www.3.center-mie.or.jp/center/woman/>）またはフレンテみえ情報コーナーの配付資料でご覧いただけます。

市町村合併後、あなたのまちの女性議員割合はどのように変化したのでしょうか？ 女性議員割合のグラフで見つけてみましょう！

三重県市町議会女性議員割合



「参画ゼミ」で

「電話相談」では、広く一般の相談をお受けしています。自分自身のこと、夫婦・家族の問題、女性への暴力など、どんなことでも気がかかることがあればお電話ください。解決の糸口を相談員と一緒に考えます。「面接相談」では、1回50分でじっくり相談をおうかがいします。ご利用の際には電話で面接相談日をご予約ください。また、法律や健康についての各種専門相談も行っています。男性の専門相談員が対応する「男性のための相談」もあります。いずれの相談も無料、秘密厳守です。どうぞお気軽にご利用ください。

フレンテみえ相談室では、男女がともに自分らしく生きていく上での様々な悩みについて相談をお受けします。

## 専用ダイヤル ☎ 059-233-1133

- ☎ 電話相談 (火～日) 9:00～12:00 (火・金～日) 13:00～15:30 (木) 17:00～19:00
- ☎ 面接相談 **予約制** 上記の時間に受付
- ☎ 女性の弁護士による **予約制** 上記の時間に受付
- ☎ 法律相談 **予約制** 第1・3(土) 13:30～16:30

## 専用ダイヤル ☎ 059-233-1134

- ☎ 男性相談員による **予約制** 第4(土) 10:00～12:00
- ☎ 男性のための相談 **予約制** 第1～4(木) ※祝日は除く 13:00～15:00
- ☎ 三重県立看護大学附属院による **予約制** 第1～4(木) ※祝日は除く 13:00～15:00
- ☎ 女性のための健康相談 **予約制** 第1～4(木) ※祝日は除く 13:00～15:00



フレンテみえ相談室パンフレット

# Book & Video

何かのときにすぐご利用いただけるように、相談室のパンフレットがお手元になればいいですね。相談室のパンフレットは、各市町の図書館・文化施設・男女共同参画担当課、各県民センター、近鉄津駅西口三重県総合文化センター掲示コーナーなどに設置してあります。

情報コーナーで紹介しています。

### だから母と娘はむずかしい

著者：キャロリーヌ・エリア  
シェフ/ナタリー・エニック  
訳者：藤田幸子  
出版社：白水社  
発行：2005.8

女性がけって避けて通れない母娘関係。その微妙な心理メカニズムを、精神分析と社会学の専門家2人が、小説や映画を題材にして解き明かす！本誌で20万部以上を売った話題の本。



### 「次世代育成支援」で変わる、変える子どもの未来

著者：遠井善夫  
出版社：山崎書店  
発行：2004.5

少子化対策関連法にみる子育て支援の新たな動向と問題点。次世代育成支援対策地域「行動計画」策定にどうとらえむか「社会連携による次世代育成支援に向けて」をどう読むか保育所の役割・家庭の役割を児童福祉の立場から考える。



### 定年夫は、なぜこんなに「じゃま」なのか?

著者：西田のぼり  
出版社：ソニーマガジンス  
発行：2004.7

「みのむしおじさん」にさせない、ならない方法。夫が家庭に戻ってくることで、初めて直面する問題を、実話に基づいた小説とともに検証。40歳になったら夫婦で読む本。

## 三重県男女共同参画センター までのご案内



**三重県総合文化センター**  
**三重県男女共同参画センター フレンテみえ**  
 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234番地  
 TEL: 059-233-1130 FAX: 059-233-1135  
 URL: <http://www3.center-mie.or.jp/center/woman/>  
 E-mail: [frente@center-mie.or.jp](mailto:frente@center-mie.or.jp)

## ご意見・ご感想をお寄せください!

情報誌 **Frente** は年4回(4,7,10,1月)発行していきます。よりよい誌面づくりのために、読者の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。「もっとこんなテーマをとりあげてほしい」といったことや、「わたしは男女共同参画推進のためにこんな活動をしています」といった情報などをお待ちしています。

左記宛先までお電話・FAX・E-mailなどでお気軽にお寄せください。お寄せいただいたご意見等は情報誌 **Frente** でご紹介させていただく予定です。

フレンテみえホームページでは「情報誌 **Frente**」の最新号やバックナンバーをご覧いただけます。ホームページでは随時情報を更新し、旬の話題に合わせた情報提供を目指しています。どうぞご利用ください！  
 ホームページアドレス <http://www3.center-mie.or.jp/center/woman/>